

Logitech Bluetoothバージョン2.1 + EDR対応
Bluetoothワイヤレスヘッドフォン
 LBT-HP300シリーズ 取扱説明書 V01

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、Bluetoothワイヤレスヘッドフォンの使用方法や、安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

製品の特長

本製品は、音楽転送に対応したBluetoothワイヤレスステレオヘッドフォンです。レシーバー本体にはストラップ用の穴がついたクリップが付属しており、かばんや衣類につけたり、ストラップを使用してペンダントタイプとしてご利用いただけます。また、マイクの搭載およびヘッドセットプロファイル (HSP)、ハンズフリープロファイル (HFP) に対応しており、ハンズフリー通話も可能です。「Bluetooth 2.1+EDR」に対応していますので、同規格を満たした機器と、安全かつ簡単にペアリングできます。

- 大容量リチウムポリマーバッテリーによる長時間の音楽再生が可能です。
- AVRCPプロトコルに対応し、本製品と接続したオーディオ機器の音量調節、一時停止/再生を制御できます。

接続のときに必要な情報です。

■ 携帯電話やパソコンなどから検索するときの本製品の名称 **LBT-HP300**
 ■ パスキー **0000 (ゼロ4つ)**

※ パスキーは、Bluetooth2.0以下の規格の機器と接続する場合に必要です。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

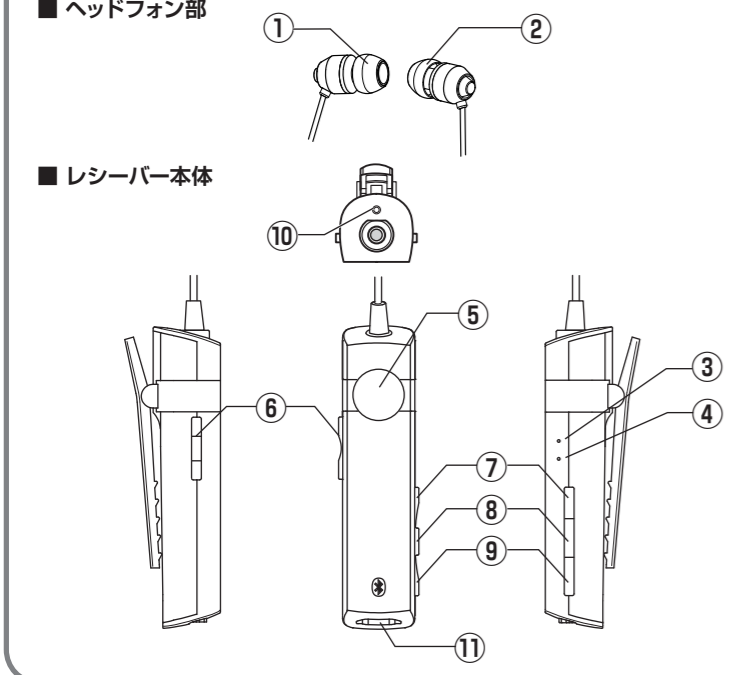
- 製品本体 1台
- USB充電ケーブル 1本
- 取扱説明書(保証書付) 本書
- 簡単接続ガイド 1部
- イヤーピース(Sサイズ, Mサイズ, Lサイズ) 各2個(合計6個)
 ※Mサイズは本体に装着済み。

ACアダプタは同梱されていません。ご購入にあたっては、下記のエレコム社製のAC充電器を推奨します。
 ・AVA-ACUBK(100V/1A出力対応)・AVA-PA10ACUBK(100V-240V/2A出力対応)
 ・AVA-ACUWH(100V/1A出力対応)・AVA-PA10ACUWH(100V-240V/2A出力対応)

重要なお注意

付属のUSB充電ケーブルは、本製品専用です。本製品の充電以外には利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサイン(結線)が異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

各部の名称とはたらき



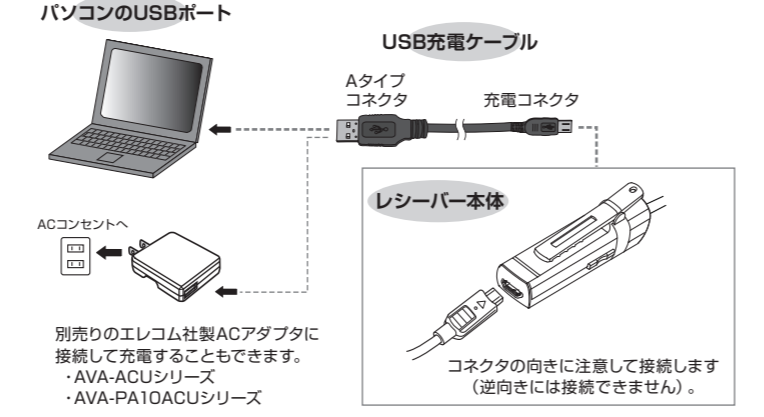
STEP 1 充電します

本製品は、ご使用前に十分に充電しておく必要があります。充電には、付属のUSB充電ケーブルを使用します。

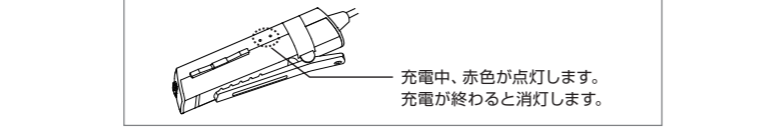
※バッテリー残量が低下すると、赤色のLEDランプがゆっくりと点滅します。

充電が完了するまで、約2.5時間かかります。
 2.5時間経過後でも赤色のLEDランプが消灯しない場合は、充電ケーブルを取り外し、いったん充電を取りやめてください。2.5時間を越えて充電を続けると、電池寿命が短くなったり、故障の原因となります。充電中は、本製品を使用できません。また、充電・放電を繰り返すとバッテリーが劣化し、充電時間が長くなる場合があります。

【充電時の接続】 パソコンのUSBポートに、付属のUSB充電ケーブルで接続して充電します。
 ※ACアダプタは同梱されていません。ご購入にあたっては、エレコム製のAC充電器を推奨します。



- 1 付属のUSB充電ケーブルの充電コネクタを、レシーバー本体の充電コネクタに接続します。
- 2 USB充電ケーブルのAタイプコネクタを、電源がON状態のパソコンのUSBポートに接続します。
- 3 LEDランプが赤色に点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、LEDランプは消灯します。



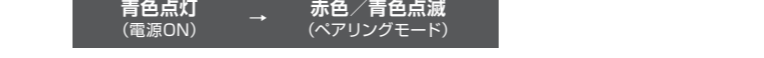
STEP 2 ペアリングします (機器の接続登録)

本製品をお手持ちの携帯型オーディオプレーヤーや携帯電話、スマートフォンで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング (機器を初期登録する作業) をおこなう必要があります。

※ご使用になる機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

- ペアリング情報は、8つまで記憶できます。それ以上登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- 携帯電話などをオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、携帯電話がBluetoothのオーディオプロファイルに対応している必要があります。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。
- 本製品は「Bluetooth 2.1+EDR」に準拠しています。Bluetooth 2.1以上の対応機器と接続する場合は、パスキーの入力を省略できます。

1 本製品の電源がONの状態、本製品のペアリングボタンを約3秒間長押しします。LEDランプが赤色/青色交互の点滅に変わったら、ボタンから手を離します。



2 ペアリングしたい機器 (携帯電話や携帯型オーディオプレーヤー) から、本製品を検索します。
 ● 検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などを参照してください。

3 携帯電話や携帯型オーディオプレーヤーが本製品を見つけると、デバイス名「LBT-HP300」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。

- 携帯電話と組み合わせて使用する場合は、携帯電話の機能を本製品で使用できるように、ハンズフリープロファイル(HFP)でペアリングすることをお勧めします。ハンズフリープロファイルがない場合は、ヘッドセットプロファイル (HSP) でペアリングしてください。
- 携帯電話をオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、オーディオプロファイル (A2DP) を含めてペアリングしてください。

4 パスキーの入力を促すメッセージが表示されたら、「0000」(ゼロ4つ) と入力します。これで登録作業は完了です。
 ● 機器によっては、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。

ペアリングが完了すると、LEDランプがゆるやかな点滅に変わります。



5 機器によって、ペアリング後に接続設定、およびその他の設定のための操作が必要になる場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

STEP 3 基本操作

電源のオン/オフ

■ 電源ON
 本製品のマルチファンクションボタンを、LEDランプが青色に3回点滅するまで(約3秒)長押しします。すでにペアリング設定済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器との接続を試みます。

携帯電話より「LBT-HP300からの接続を許可する」操作や、「接続」操作が必要な場合があります。

■ 電源OFF
 本製品のマルチファンクションボタンを約4秒長押しします。LEDランプが赤色に点滅したあと、消灯して電源が切れます。

オートパワーオフ機能について
 携帯電話の電源を切るなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をONにしたあと、ペアリング相手がない場合、約5分後に電源がOFFになります。※LEDランプが赤色に点滅し、消灯します。

パソコンで音声チャットする

パソコンで音声チャットする場合は、パソコン側で通話開始/終了の操作をします。音声チャットの開始/終了および設定方法は、ご使用のソフトウェアやOSにより異なります。詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

携帯電話で通話する

本製品には、マイクが搭載されており、ヘッドセットとして使用できます。

マイクはレシーバー本体に搭載されています。

! ● ヘッドセットプロファイル (HSP) およびハンズフリープロファイル (HFP) でペアリングしたときのみ利用できます。
 ● 携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

■ 電話を受ける
 ヘッドフォンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを1回押しします。

携帯電話によっては、仕様の関係で、本製品に着信メロディを設定できない機種もあります。

■ 電話を切る
 通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押しすると、電話が切れます。

機能一覧

機能・状態	操作	LED表示
電源ON	電源がOFFのときにマルチファンクションボタンを約3秒長押し	青色が3回点滅
電源OFF	電源がONのときにマルチファンクションボタンを約4秒長押し	赤色が点滅
ペアリングモード	電源がONの時にペアリングボタンを約3秒長押し	赤色と青色が交互に点滅
音量調節	音量調節ボタン (+/-) を短く1回押し	-
再生/一時停止	マルチファンクションボタンを短く1回押し	-
曲送り/曲戻し	スキップ/リwindボタン (▶▶/◀◀) を短く1回押し	-
電話を受ける	着信時、マルチファンクションボタンを短く1回押し	-
電話を切る	通話時、マルチファンクションボタンを短く1回押し	-
ミュート(通話保留)	通話時、音量調節ボタン (+/-) を同時に長押しする 解除は同様の操作(ミュート中は定期的な音がします)	-
着信拒否	着信時、マルチファンクションボタンを長押しする ブーツという音が聞こえたらボタンから指を離す	-
充電中	-	赤色が点灯
充電完了	-	消灯
バッテリー残量不足	-	赤色が点滅
スタンバイモード	(ペアリング前の状態)	青色が点灯
音楽再生中	-	青色が2回点滅
通話待ち受け中	-	青色が1回点滅

基本仕様

製品型番	LBT-MPHP300, LBT-AVHP300	
キャリア周波数	2.402~2.480GHz	
Bluetooth仕様	Bluetooth Ver.2.1+EDR	
周波数拡散方式	FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)	
伝送距離	Class 2 最大半径 10m (障害物なきこと) *1	
対応プロファイル	A2DP (Advanced Audio Distribution Profile), AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile), HSP (Headset Profile), HFP (Handsfree Profile) Ver1.5	
対応コーデック	SBC	
記憶可能なペアリング台数	8台	
充電時間	約2.5時間*2	
ケーブル長	約47cm	
連続待受時間	約200時間*2	
音楽再生/通話時間	約10時間 (最大値) *2	
環境条件	動作時	温度 5~35℃
	保管時	湿度 20~80% (ただし、結露なきこと)
		温度 0~40℃
入力電圧	DC 5V (USBより給電)	
	バッテリータイプ	リチウムポリマー充電電池
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	16.2 × 15.2 × 67.6mm (レシーバー本体 突起部分のぞく)	
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	φ11×23mm (イヤフォン部 突起部分のぞく)	
質量	約14g (レシーバー本体のみ)	

*1 理論値です。また、距離は、通信対象のBluetooth機器の性能や、周囲の環境に依存して変化します。

*2 通信対象のBluetooth機器との距離が長い場合は、それぞれの消費電力が増加するため、時間が短くなる場合があります。

! ● 2.4GHz帯を使用する無線LAN (IEEE802.11g/b/n) との併用は、電波干渉の発生により、利用できないことがあります。
 ● 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

ウラ面も必ずお読みください

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

⚠警告
ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

- 車の運転中には使用しないでください。**車の運転中にはヘッドフォンを使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

- 万一、異常が発生したときは、．．**本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルを抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

- 高温のまま放置しないでください。**本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

- 車の中には絶対に放置しないでください。**本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

- 充電には付属の充電ケーブル以外使用しないでください。**本製品は内部電源にリチウムポリマー電池を使用しています。この電池は扱いを誤ると発火の危険性があります。本製品の充電には、付属の充電器または付属のUSB充電ケーブル以外は使用しないでください。異なるものを使用すると、発火・故障の原因となりますので、絶対におやめください。

- 充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、所定の充電時間を終えても充電が完了しない場合も、いったん充電を終えてから充電ケーブルを取り外してください。**所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

- 着信音量の設定には十分気をつけてください。**携帯電話とペアリングして使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

- 分解しないでください。**本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

- 接続に使用するコードを傷つけないでください。**火災や断線の原因となります。

- 病院内や航空機の中などでは使用しないでください。**高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

⚠注意
ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

- 屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください。**

- 水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。**本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

- 小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。**誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。**

- 充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください。**発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。**本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

- 定期的に充電をおこなってください。**本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に一度を目安に充電をおこなってください。

- 日本国以外では使用しないでください。**この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、弊社テクニカルサポートへご相談ください。弊社テクニカルサポートへの連絡先は「サポート修理受付窓口のご案内」をご参照ください。

■その他：こんなことにも注意してください

・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ペンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定省電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

使用周波数帯域	：2.4GHz
変調方式	：周波数拡散方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離	：約10m（障害物のない場合）
周波数変更の可否	：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。

- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
- 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
- リチウム電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

困ったときは、．．

■携帯電話で通話の音声聞こえない

一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、イヤフォンジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声聞こえなくなることがあります。このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

■本製品の電源が入らない

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

■ノイズやエコー音が入る

ペアリング相手との距離を変えてみてください。音量を調節してみてください。

■携帯電話の着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない

一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

■通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、イヤフォンのマイク入力が有効になるように、手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドセットのマイクからの音声に通話相手に聞こえません。また、通話の際は、本製品のマイク部分を口元に近づけてお話しください。

■着信前に留守番転送されてしまう

着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

■オーディオファイルの音声聞こえない

ファイルやサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

■Bluetooth搭載機器とペアリングできない

- 機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度設定する必要があります。
- ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

■携帯電話でワンセグ以外の動画音声聞こえない

携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できません。

■着メロが鳴らない

携帯電話の機種によっては、本製品側の着信音に着メロを設定できないことがあります。

■発信時にヘッドセットとして使えない。

携帯電話から発信した場合、スピーカ／マイクを本体から本製品へ切り替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。

【一般的な操作】	
docomoの一例	⇒ 発信後に、「通話」ボタンを長押しします。
auの一例	⇒ 発信後、「E2」ボタンを押します。
iPhone4の例	⇒ 発信後、音声出力先に本製品（LBT-HP300）を選択します。
Softbank	⇒ 携帯電話の機種によって異なります。携帯電話の説明書をご確認ください。
Androidの一例	⇒ 発信後、メニューを押してBluetoothをONにします。

■他の携帯電話で利用後、毎回ペアリングが必要になった

auの場合、本製品のペアリング設定済みでも他の携帯電話で利用後は、再度ペアリングからやり直す必要がある場合があります。

■携帯電話でダウンロードしたPVの音声聞こえない

デジタル著作権保護のため、本製品では再生できない場合があります。

サポート修理受付窓口のご案内

■製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートをおこなっておりません。
This product is for domestic use only.No technical support is available in foreign languages other than Japanese.
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

サポートページ
6409.jp（“http:” は必要ありません）

<p>テクニカルサポート（ナビダイヤル）</p> <p>0570-022-022</p> <p>月～土（祝日営業）10:00-19:00 ※夏期、年末年始、特定休業日を除く</p>

お問合せの前に、以下の内容をご用意ください。

- ・弊社製品の型番
- ・ご利用の携帯電話、iPad、ゲーム機などの型番
- ・ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）
 - ※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■修理について

製品保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。
This warranty is valid only in Japan.

製品本体、ACアダプタ以外の付属品*は、保証対象ではありません。付属品問い合わせ窓口へメールにてご相談ください。

http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html

* 付属品の例：イヤーフック、イヤークャップ、イヤホン、ケーブル類、スタンドなど

依頼の手順、修理依頼書（PDFファイル）をインターネットへ掲載しております。また、修理終息製品の検索も可能です。ご利用が可能であればご確認をお願いします。

http://www.logitec.co.jp/support/service.html

修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理（製品交換の場合あり）してご返却します。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない（修理終息）場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■修理ご依頼時の確認事項

- ・修理期間中の貸出機、代替機はありません。
- ・保証期間の有無にかかわらず、ご送付いただく際の送料はお客様負担となります。
- ・輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。
- ・保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保証書シール、レシートを添付してください。
- ・依頼品には、お客様の氏名、連絡先（ご住所/電話番号）、故障の状態を書面にて添付してください。

■修理依頼先

〒396-0111 長野県伊那市美すず8268番地1000
ロジテック株式会社 3番窓口 エレコムグループ修理センター
TEL：0265-74-1423 FAX：0265-74-1403

- 電話受付時間月～金 9:00～12:00、13:00～17:00
 - ※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

製品に関する技術的なお問い合わせや、修理が必要かどうかのお問合せについては、テクニカルサポートへお願いします。

BluetoothおよびBluetoothロゴは米国Bluetooth SIG,Inc.の商標です。そのほか、この取扱説明書に掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®およびTM は省略しています。

Bluetoothワイヤレスヘッドフォン 取扱説明書（LBT-HP300シリーズ用）2011年8月 第1版
ロジテック株式会社
© 2011 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.